

WISE FORUM 2015



WISE·WISE

10月23日(金) 13:00~17:30 (開場12:00)

会場：国連大学 ウ・タントホール
東京都渋谷区神宮前5丁目53-70
フォーラム参加料：無料（定員：364名）
懇親会：3,000円（懇親会18:00~21:00）

主催：WISE FORUM 2015実行委員会
フェアウッド・パートナーズ
株式会社ワイス・ワイス

後援：林野庁、諸塚村森林認証研究会、日本全国スギダラケ倶楽部
協力：株式会社above、株式会社オルタナ、パワーブレイス株式会社、
一般社団法人テンポロジー未来機構
運営：WISE FORUM 2015実行委員会事務局

※フェアウッド・パートナーズは、一般財団法人 地球・人間環境フォーラム
と国際環境NGO FoE Japan によって運営されています。



お申込み

ワイス・ワイスホームページ URL: <http://www.wisewise.com>



WISE FORUM 2015

幸せな未来を創造する ～国産材とビジネス～

"人と自然の関係を結び直す家具づくり"を掲げ、
フェアウッド調達100%、国産材使用比率50%超を実現しているワイス・ワイスと、
「木の流れから未来をつくる」を合言葉に森林(もり)を壊さない木材利用=フェアウッドの利用促進活動を
展開しているフェアウッド・パートナーズは、「国産材とビジネス」をテーマにフォーラムを開催します。
国産材ならではの多面的な事業機会の拡がりと社会的な好循環が、今後どのような社会的バリューをもたらし、
未来を変えて行くのか。いま各方面で注目されるトップランナーの方々に論じて頂きます。

「ビジネスである以上、それは持続的に経営可能なものでなければならない。

しかし、ビジネスの目的は利益の最大化ではない。

よりよき社会をつくることに貢献する、そのことによってよりよき生き方を創造する、
そんな目的を実現できる持続的なビジネスを創出しようとする動きが、日本だけではなく、

今日の先進国では広がりはじめているといってもよい。」

(内山節著 『半市場経済 成長だけでない「共創社会」の時代』角川新書)

WISE F[○]RUM 2015 PROGRAM

■第1部(13:00 ~ 14:00)

基調講演:「自然資本×ソーシャル ビジネス=国産材」

スピーカー: **河口真理子** (NPO法人・社会的責任投資フォーラム共同代表理事、大和総研 調査本部 主席研究員)

持続可能な経済へのパラダイムシフトとしての“自然資本”。そして、社会課題解決のツールとしての“ソーシャルビジネス”。経済とビジネスを変革する大きな2つの流れの中で国産材の可能性を考えます。



河口 真理子

1986年一橋大学大学院修士課程修了同年大和証券入社。98年より大和総研にてCSR/SRIの研究に従事。2010年4月証券グループ本社 CSR室長広報部担当部長を経て、現在は大和総研 調査本部 主席研究員。社会的責任投資フォーラム共同代表理事。国連グローバルコンパクト・ジャパンネットワーク理事。研究テーマ/ESG投資、企業の社会的責任(CSR)、ソーシャルビジネス、エシカル消費の調査研究を行う、著書「ソーシャルファイナンスの教科書」。

■第2部(14:00 ~ 14:45)

テーマ:「違法伐採と国産材」

スピーカー: **三柴 淳一** (フェアウッド・パートナーズ、国際環境NGO FoE Japan (エフ・オー・イー・ジャパン) 副代表理事/事務局長)

〈世界の森はいま〉

スピーカー: **西原 智昭** (Wildlife Conservation Society Congoコンゴ共和国支部 自然環境保全技術顧問)

〈マルミゾウの森と違法伐採～森に暮らす人と生きものからのメッセージ〉

違法伐採による現地の森への影響をそこに暮らす人間と生きものの視点から訴える。



三柴 淳一

民間企業勤務、青年海外協力隊として西アフリカのガーナへ派遣。2004年からFoE Japanのスタッフ。2011年より事務局長。木材消費国の違法伐採対策として、日本市場において、木材生産地の環境・社会に配慮した木材“フェアウッド”の調達推進や普及啓発活動に取組む。また熱帯諸国の森林・林業法規制や現地住民視点を重視した伐採現場の環境社会影響等を調査し、政府や企業への提言活動にも注力。



西原 智昭

1989年から20年以上、コンゴ共和国やガボン共和国などアフリカ中央部熱帯林地域にて、野生生物の研究調査、国立公園管理、生物多様性保全に従事。現在は、WCS*コンゴ共和国支部 (<http://www.wcscongo.org/>)・自然環境保全技術顧問。京大大学院理学部人間進化論研究室出身、理学博士。

*WCS (Wildlife Conservation Society) (www.wcs.org): ニューヨークに本部を置く国際野生生物保全NGO。

■第3部(14:45 ~ 15:30)

テーマ:「国と自治体の国産材への 取り組み」

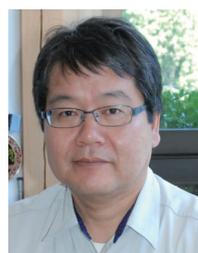
スピーカー: **吉田 誠** (農林水産省 林野庁 林政部木材利用 課長)
〈木で未来をつくる～国産材利用推進に向けた国の政策～〉

スピーカー: **矢房 孝広** (宮崎県諸塚村企画課長 兼地方創生担当課長)
〈フェアウッドで都市空間を楽しく! 諸塚村の挑戦〉



吉田 誠

1966年熊本市生まれ。東京大学法学部を卒業後、1991年農林水産省入省。農地政策、畜産政策、食品産業政策等の担当のほか、石川県庁出向、米国留学等を経て、2014年8月より現職。「木づかい運動」を展開するほか、公共建築物の木造化、木質バイオマス発電の推進、木材輸出の拡大など、さまざまな角度から木材利用の拡大に取り組む。



矢房 孝広

宮崎県諸塚村企画課長 兼地方創生担当課長。1962年宮崎県諸塚村生まれ。九州大学建築学科卒業後、東京、大阪で建築設計事務所に勤務。1995年にUターンして諸塚村職員となる。諸塚村産直住宅事業、FSC森林認証取得、都市山村交流事業、地域資源開発などに尽力。エコミュージアムもろつか館長、(一社)諸塚村観光協会事務局長、同常務理事、諸塚村産業課長を経て、2015年7月から現職。一級建築士。森林インストラクター。

■休憩10分(15:30 ~ 15:40)

■第4部(15:40～16:20)

テーマ:「いま来ている国産材」

事例/国産材ビジネスの今と可能性

スピーカー: **若杉 浩一** (パワーブレイス株式会社 シニアディレクター
プロダクトデザイナー)

〈公共施設にスギをつかう〉

スピーカー: **木村 一義** (株式会社 シェルター 代表取締役)
〈14階建ての木造高層建築を建てる〉

スピーカー: **佐藤 岳利** (株式会社 ワイス・ワイス 代表取締役)
〈地域材をつかって家具をつくる〉

スピーカー: **水谷 伸吉** (一般社団法人 モア・トゥリーズ 事務局長)
〈雑貨・ギフトで地域材を使う〉



若杉 浩一

1959年生まれ 熊本県天草郡出身。1984年九州芸術工科大学芸術工学部工業設計学科卒。同年株式会社内田洋行入社、デザイン、製品企画、知的生産性研究所。テクニカルデザインセンターを経て内田洋行のデザイン会社 パワーブレイス株式会社にてリレーションデザインセンター設立、同部門シニアディレクター。東京芸術大学美術学部非常勤講師。企業の枠やジャンルの枠にこだわらない活動を行う。やりすぎてデザイナーを首になるも性懲りもなく、企業と個人、社会の接点を模索している。スチール家具メーカーなのに何故か、日本全国スギダラケクラブを南雲勝志氏と設立。ドイツIF賞、DESIGNPLUS特別賞受賞、全国都市再生まちづくり会議2007にて2007年度まちづくり大賞をスギダラケ倶楽部にて受賞。



木村 一義

昭和24年山形県生まれ。47年足利工業大学工学部建築学科卒業後、カーネギーメロン大学院建築科留学。49年シェルターホーム(現・シェルター)を設立。日本初の接合金物工法「KES構法」を開発し、耐久性・耐震性に優れた木造建築を実現。その後、耐火木構造部材「COOL WOOD」を開発・製品化。平成22年文部科学大臣表彰で科学技術部門受賞。24年農林水産大臣賞。25年黄綬褒章を受ける。著書に「木造都市への挑戦～都市(まち)に森をつくる～」(致知出版社)がある。



佐藤 岳利

1964年群馬県生まれ。青山学院大学経済学部卒、(株)乃村工藝社にて海外プロジェクトのマネージメント業務に従事。1996年ワイス・ワイスを設立。表参道にてオリジナル家具、東京ミッドタウン(六本木)にて暮らしの道具の専門店を経営。2009年グリーン宣言。国産材、フェアウッドなど環境配慮型の木材調達を中心とした「グリーンプロジェクト」を展開中。趣味は旅。



水谷 伸吉

1978年東京生まれ。慶応義塾大学経済学部にて環境経済学を専攻後、2000年より樹クボタに入社、環境プラント部門に従事。2003年よりインドネシアでの植林団体に移り、熱帯雨林の再生に取り組む。2007年に音楽家・坂本龍一氏の呼びかけによる森林保全団体「more trees」の立ち上げに伴い、活動に参画し事務局長に就任。森づくりをベースとしたカーボンオフセットのほか、国産材の利用促進やグリーンツーリズムなども手掛ける。2011年3月11日に発生した震災を受けて、森林・林業からの復興支援プロジェクト「LIFE311」も進行中。

■第5部(16:20～17:30)

テーマ:「国産材の出口と未来」

パネルディスカッション

ファシリ

テーター: **河口真理子** (NPO法人・社会的責任投資フォーラム 共同代表理事、大和総研 調査本部 主席研究員)

スピーカー: **吉田 誠** (農林水産省 林野庁 林政部木材利用 課長)

スピーカー: **速水 亨** (速水林業経営、株式会社森林再生システム代表取締役)

スピーカー: **山口 真奈美** (株式会社FEM代表取締役、株式会社Control Union Japan代表取締役)



速水 亨

慶応義塾大学法学部卒業、速水林業経営、株式会社森林再生システム代表取締役。2000年2月に日本最初の国際的な環境配慮や社会性を評価する森林認証制度のFSC認証を取得。多様性の高い人工林の育成に努める。トヨタ自動車宮川山林の管理も行う。行政刷新会議の事業仕分けに民間評価人(仕分け人)として関わると共に規制・制度改革の委員も務め政府の成長戦略の実現に關与する。(一社)日本林業経営者協会顧問、FSCジャパン副議長、三重県経営戦略会議議長。著書:日経出版「日本林業を立て直す」(2014年 日本政策分析フォーラム シンクタンク賞受賞)等



山口 真奈美

地球環境問題や、児童労働など社会的問題の解決を目指し、環境・CSR(企業の社会的責任)・生物多様性などをキーワードに活動。全国各地で環境教育・CSR・認証等の講演執筆を行う。2003年 株式会社 FEM を設立、環境・CSR 認証に関する研究・評価・教育事業を手がける。約60カ国で展開する国際的な認証・検査機関の日本法人として、環境・社会・生態系に配慮した国際基準を軸に、オーガニックや持続可能な農業・繊維・森林・フェアトレードなど多岐にわたる認証とエネルギー分野等に従事。

■懇親会(18:00～21:00)

登壇者を囲み、参加ご希望の皆様と懇親会を開催します。どうぞ奮ってご参加ください。
※参加をご希望の方は事前のお申込みをお願いします。(会費3,000円/当日払い)

■お問合せ: 株式会社ワイス・ワイス (TEL:03-5467-7003 FAX03-5467-7002 東京都渋谷区神宮前5-12-7)
フェアウッド・パートナーズ/地球・人間環境フォーラム TEL:03-5825-9735